

## 第4学年国語科學習指導計画

4年2組 指導者 池永亜由美

**18M(6時間) が本時**

学習活動	子どもの意識
<b>第1次 初発の感想をもとに、心に残ったことや読み深めたいことについて話し合う。</b>	<b>6M(2時間)</b>
<b>学習内容</b> ・登場人物の心情や変化について、自分の考えをもとうとすること（態）	
□初発の感想を交流する。  (3M)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい物語の学習をするのだね。「ごんぎつね」か。読んだことがあるよ。悲しくて切ない物語だね。中心人物はごんだね。ごんは兵十につぐないをしていたのに、それに気付いてもらえなくて兵十に撃たれてしまったから、ごんがかわいそうだと思ったよ。最後に兵十がごんのことに気付いてくれてよかったな。ごんが実は優しいきつねだったことが分かったよ。</li> </ul>
□学習課題を決め、解決のための見通しをもつ。  (3M)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごんは最初はいたずらばかりして村人や兵十にとってとても迷惑なきつねだったけれど、優しいきつねになったね。なぜごんは変わったのかな。ごんの気持ちの変化を詳しく知りたいな。どうすれば分かるかな。ごんの気持ちが分かる言葉を見つけていけば、ごんの気持ちが分かりそうだな。</li> </ul>
<b>第2次 叙述をもとに登場人物の心情をとらえる。</b>	<b>9M(3時間)</b>
<b>学習内容</b> ・登場人物の心情を、行動や会話、情景の叙述をもとにとらえること（思）	
□行動描写や会話文から登場人物の心情を読み取る。  (3M)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごんの気持ちは兵十に対して変化しているよ。始めのごんは、兵十のことを何とも思っていなかったけれど、自分と同じように独りぼっちになった兵十につぐないをしながら、どんどん兵十に気持ちが近づいているのだね。兵十のごんに対する気持ちはどうだろう。兵十は、うなぎを盗んだごんのことをとても憎らしく思っているよ。ごんがその償いをしているのを知らないから、ごんへの憎らしい気持ちは変わらないのだね。最後の場面は、ごんがくりを持ってきていたことに気付いたよ。最後の場面でやっとごんと兵十が分かり合えたのだね。</li> </ul>
□情景描写から登場人物の心情を読み取る。  (3M)	<ul style="list-style-type: none"> <li>最後はごんと兵十が分かり合えてよかったけれど、幸せな物語ではないよ。兵十は悲しい気持ちはまま終わっているからね。兵十の悲しい気持ちは物語のどこに表れているかな。「ぱたりと取り落としました」や「青いけむりがまだつ口から細く出ていました」という文章に、兵十の気持ちが表れているよ。青という色は、兵十の悲しさや後悔する気持ちを表しているのだね。会話や行動だけでなく、色の表現も兵十の気持ちを表していることが分かったよ。色の表現があることで、兵十の気持ちをよく感じ取れたよ。</li> </ul>
□他の情景描写を見つけ、心情を読み取る。  (3M)	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の気持ちを表す風景を「情景」というのだね。この物語には他にも情景がありそうだな。見つけてみよう。あったよ。「空はからつと晴れて」「もずの声がキンキン響いていた」という情景から、ごんが久々に外に出られてうれしいという気持ちが分かるよ。お葬式の場面は、彼岸花の赤色や袴の白色が出てきたよ。お葬式での兵十の悲しい気持ちや寂しさを表しているのだと思うよ。この物語には、たくさん情景があつたね。情景から、登場人物の気持ちを読み取れたよ。</li> </ul>

第3次 情景描写に着目した読みを振り返る。		3M(1時間)
<b>学習内容</b> ・場面の様子や行動、気持ちや性格を表す語句をとらえること（知）		
□情景描写から読み取ったことについて振り返る。(3M)		・情景から、登場人物の気持ちが分かることを学んだよ。もし、物語に情景がなかつたらどうだろう。なくても登場人物の気持ちを読み取れるね。でも、情景があると、登場人物の気持ちがより一層伝わってくる感じがするよ。他の物語にも、情景があるのかな。これから物語を読むとき、情景を見つけながら読んでみたいな。